



平成 19 年 2 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社ラック
代表者の役職氏名 代表取締役社長 高梨輝彦
(JASDAQ・コード 4359)
(URL <http://www.lac.co.jp/>)
問 い 合 わ せ 先 執行役員管理本部長 白石通紀
電 話 番 号 03(5537)2600

平成 18 年 12 月期通期 (非連結) 業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年12月期通期(平成18年1月1日～平成18年12月31日)の業績予想について、平成18年11月13日付当社「平成18年12月期第3四半期財務・業績の概況(非連結)」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 平成 18 年 12 月期通期 (非連結) 業績予想の修正 (平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)
(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 (A)	6,500	250	230
今回修正 (B)	6,454	309	249
増減額 (B-A)	△45	59	19
増 減 率	△0.7%	24.0%	8.4%
平成 17 年 12 月期実績	5,841	204	154

2. 修正理由

セキュアネットサービス事業では、内部統制強化時代を反映し、高セキュリティを求める顧客に常駐してコンサルティングや運用代行を行う新サービス「セキュリティマネジメントサービス (SMS)」が順調に立ち上がり、さらに監視など既存サービスの受注も概ね計画通りに推移したこと、またシステムインテグレーション事業においては、既存顧客を中心に受注が順調であったことにより、売上高は6,454百万円(前回予想比0.7%減)とほぼ計画通りとなる見込みであります。原価低減や経費削減の徹底、外注を含めた技術要員の稼働率が高稼働率で維持できたことにより、経常利益は309百万円(同24.0%増)となる見込みであります。当期純利益は投資有価証券評価損など特別損失を計上しますが、税効果会計における繰延税金資産を計上することにより、249百万円(同8.4%増)となる見込みであります。

(注) 当資料に記載する業績予想・見込みは、現時点において入手可能な情報に基づき、独自の判断により作成しておりますが、実際の業績は今後さまざまな要因により予想数値と異なる場合があります、実現を保証するものではありません。

以 上